

授業科目 保健医療福祉機器の世界

【担当教員名】		対象学年	2	対象学科	理学・作業・言語・義肢・健栄・スポ・社会・看護・情報	
貝淵 正人、大塚 博		開講時期	前期	必修・選択	選択	
		単位数	1	時間数	15	
【概要・一般目標：G10】 医療と福祉と介護について考え、それをサポートする機器について体験により理解する。						
【学習目標・行動目標：SB0】 1 福祉機器の概説を述べることができる 2 ADLにおける福祉機器の有効性を述べるができる 3 具体的な福祉機器をあげることができる 4 福祉機器の操作を体験する 5 住環境の改善点を指摘することができる						
回数	授業計画・学習の主題				SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	現代の福祉機器概説				1	講義 貝淵、担当：貝淵 正人
2	自助具とは				1.2	講義 貝淵、担当：貝淵 正人
3	排泄関連福祉機器				2.3.4	講義 貝淵、担当：貝淵 正人
4	移動関連福祉機器				2.3.4	講義 貝淵、担当：貝淵 正人
5	姿勢保持装置・杖				2.3.4	担当：大塚 博
6	住環境				5	担当：大塚 博
7	義肢・装具				3.4	担当：大塚 博
8	まとめ					担当：貝淵 正人
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)						
参考書		福祉用具専門相談員研修用テキスト	シルバーサービス振興会編	中央法規		
その他の資料		プリント				
【評価方法】 出席、レポート、期末試験など			【履修上の留意点】			